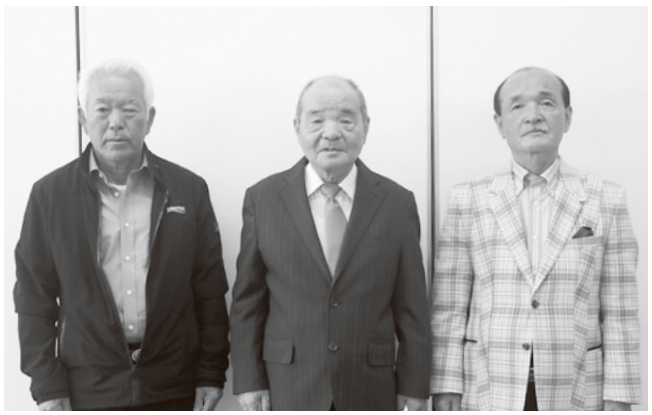
4/13 みんなに優しい村づくりを目指して
人権教育指導員の委嘱状交付式



写真左から福本弘二さん、中川秀喜さん、宮田鉄雄さん

4月13日に令和3年度南阿蘇村人権教育指導員の委嘱状交付式をおこない、中川秀喜さん（吉田三）、福本弘二さん（吉田三）、宮田鉄雄さん（吉田三）、の3人を指導員として委嘱しました。

指導員の皆さんには児童生徒の人権学習指導や、村の人権講演会をはじめとした人権教育啓発活動に関しての助言をいただき、村民の皆さん一人ひとりが人権について関心を持っていただけるような活動をおこなっていきます。

4/14 地域の防災力強化を目指して
長野区防災組織による活動

日頃からの備えが大切です

4月14日、長野区防災組織の主催により、地域の防災力強化を目的とした講演会と炊き出し訓練が実施されました。南阿蘇村の藤原防災官を講師として迎え、地域内の危険区域を再確認し、予防的避難の重要性について改めて考えることができました。

長野区は熊本地震後に自主防災組織を設立し、訓練や自主避難所の運営など定期的に活動されています。

4/16 熊本地震から5年
南阿蘇村住民による黙とうが行われました

南阿蘇村役場での職員による黙とう

熊本地震本震の発生から5年となる4月16日。南阿蘇村民が地震により犠牲となられた人々への哀悼の意を表し、午前8時30分の防災無線のサイレンで黙とうを捧げました。

南阿蘇村では、熊本地震による災害関連死を含めて31人の尊い命が失われました。

4/18 阿蘇地域の土砂災害対策を推進
阿蘇砂防事務所が開所しました

阿蘇地域の首長ら関係者が参加

4月18日、阿蘇市立阿蘇西小学校にて、熊本市東区下南部1-4-73に設置された「阿蘇砂防事務所」の開所式が開催されました。

豪雨や火山噴火による災害リスクを抱える阿蘇地域において、砂防堰堤の整備などの土砂災害対策がこれまで以上に推進されることが望まれます。

〈阿蘇山直轄砂防事業概要〉

平成30年度から令和9年度までの10年間で概ね25施設程度の砂防堰堤などを整備し、集落や国道57号、国道325号、JR豊肥本線、南阿蘇鉄道等への土砂災害を防止・軽減します。

4/26 今後の活躍にも期待!!
くまモン記者団修了式を実施

最後に修了証を手にみんなで記念撮影

熊本地震発災から1年後に南阿蘇村の小学生の有志約30人で結成し、南阿蘇村の移りゆく自然や催しをSNSで発信し続けてきた「くまモン記者団」。メンバー全員が中学生になったことを受けて、活動にひと区切りをつけるべく4月26日に「修了式」をおこないました。

修了式では、これまでの活動の振り返りと今後の目標を発表し、最後の記事を投稿。企画者である小山薫堂さんからビデオメッセージもいただき、最後には修了証を授与されました。

5/1 美しい南阿蘇村を目指して
㈱南陽建設によるボランティア活動

美しい村づくりのためのご協力ありがとうございます

5月1日、㈱南陽建設によるボランティア活動がおこなわれました。この活動は熊本地震の年とその翌年、コロナ禍の去年を除き毎年実施されている活動で、今回は道路に蓄積した土砂の撤去や草刈りや道路のゴミ拾い、国道325号線沿いのファミリーマート長陽店道向かいの広場で、芝桜の植栽などがおこなわれました。

㈱南陽建設社長の古沢隆さんからは「今後も地域とのつながりを大切に、様々な社会貢献活動を積極的におこないたいです」とのメッセージをいただきました。

5/7 南阿蘇村地下水保全活動の更なる推進のために
ハイコムウォーター㈱様より寄付金をいただきました

写真右、ハイコムウォーター㈱代表取締役の甲斐達也様

5月7日、ハイコムウォーター株式会社様より、南阿蘇村地下水保全活動にご賛同いただいたとのことで、100万円の寄付金をいただき、役場村長室でその目録が手渡されました。

いただいた寄付金は、村の宝である地下水の保全活動のために大切に使用させていただきます。大変ありがとうございました。

5/13 スマホで避難所の混雑を確認
災害発生時の支援協定を締結しました

新型コロナウイルス感染症を考慮しオンラインでの締結式

5月13日、南阿蘇村と株式会社バカン（東京都）は、災害発生時に避難所の混雑情報配信を支援する協定を締結しました。

本協定では、災害発生時にIoTサービス「VACAN」を活用し、スマートフォンなどを通じてwebサイト上で避難所の混雑状況を確認できます。また、その確認方法などについては改めてお知らせします。